

# 症状に緊急性はありますか 急医療の危機



患者の容体に合わせ、24時間体制でさまざまな処置が行われる救急病棟。

安心・安全な暮らしはみんなの願い。地域の医療を維持するためには、市民一人ひとりの理解と協力が欠かせません。

急な病気や大きなけがをしたときに頼りになる救急医療。近年、緊急性のない症状での、不適切な利用が増えています。

休日・夜間の救急外来や救急車などの不適切な利用は、重症患者への対応が遅れるとともに、医療に携わるスタッフの負担が増すことにつながります。このままでは医療の現場が疲弊し、診療体制の維持が困難に。救急医療の本来の目的を果たすため、今一度、市民の皆さん一人ひとりが病院受診のあり方を見直し、緊急性を考えた適切な受診を心がけてください。

市民の安心と安全を最前線で守る医師と救急隊員に、救急医療の現状を聞きました。

## 「コンビニ受診」が 救急医療の崩壊を招く

私たちの地域においても、休日・夜間の救急外来で、患者さんの受け入れが困難になりつつあります。その主な要因は、全国的な医師不足と「コンビニ受診」と呼ばれる緊急性のない軽症の患者さんの来院が増加していることにあります。救急外来は、24時間誰でも利用できる便利なコンビニエンスストアではありません。緊急性のある、少数の重症者を診療するために設置されているのです。少ない医師で、多くの緊急性のない患者さんに対応せざるを得ない状況は、真に緊急の処置が必要な患者さんへの対応が遅れることにつながりかねません。日中から軽い症状があるときなど、なるべく通常診療の時間帯に「かかりつけ医」などの医療機関を受診するようにしていただきたいですね。

また、休日や夜間であっても専門医による診療や精密検査を要求される受診者も増えています。しかし、各診療科の医師が交代で当直している休日・夜間の時間帯にそれらの要求にすべて応えるのは難しく、各病院ではその対応に苦慮しています。

医師ばかりでなく医療スタッフの多くは、人の命を扱う常に危険が隣り合わせの緊張が連続する救急現場で、夜通し皆さんの健康を守るために奮闘しています。これからも、この地域で安心して必要な医療が受けられるよう、救急外来の適正な受診をお願いします。



室蘭市医師会救急・災害担当理事  
井上慶俊医師

# その救

子どもの急病などで  
困ったときにご利用ください



## 北海道小児 救急電話相談

看護師や医師から、症状に応じた適切な助言を電話で受けることができます。夜間に起きた、子どもの急病やけがなど、救急外来を受診する前に、ご利用ください。

### 受付時間

月曜日～土曜日 19時～23時  
※日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）は、お休みです。

### 電話番号

局番なしの「#8000」（短縮ダイヤル）  
または「011-232-1599」  
※短縮ダイヤルは、ご家庭のプッシュ回線電話と携帯電話からご利用できます。

### 詳細

北海道保健福祉部保健医療局医療政策課  
医療グループ ☎011-231-4111

### 休日・夜間の救急医療病院

市立室蘭総合病院 ☎②3111  
日鋼記念病院 ☎④1331  
新日鐵室蘭総合病院 ☎④4650  
大川原脳神経外科病院 ☎④1519



救急車による病院までの搬送中、救急隊ができる限りの応急処置で、重傷者の命をつないでいる。



消防署救急隊員（救急救命士）  
あかきひろゆき  
赤木裕之さん

## 安易な救急車の利用が 重症患者への対応を遅らせる

救急車の出場件数が増えています。平成元年は2千345件だったのに対し、昨年は3千720件でした。人口が減っているにもかかわらず、出場件数が増えている要因の一つが、不適切な理由での救急車の利用にあります。

昨年の出場件数のうち1千575件は、入院するまでもない軽いけがや病気など、軽症の人でした。「救急車で行けば、早く診察してもらえらると思って」、「大雪で車が動かないから、親の入院先へ送って欲しい」など、緊急性のない、不適切な理由での通報もあります。また、通報先に行くと、荷物をたくさん持ち、入院の準備をして玄関の外で待っている人もいました。

救急車は、事故や急病などでほかに移動する手段がなく、症状が緊急を要する人を搬送する車です。救急車の要請があった場合、市内3か所にある消防署・支署のうち、最も近い救急隊が出場します。しかし、出場の要請が重なった場合、遠いところから駆けつけることになり、通常5分程度で到着するものが、10分以上かかる場合が発生します。

不適切な救急車の利用が、本当に緊急性のある重症患者への対応を遅らせます。尊い命を奪うような悲しい事態が起こらないよう、自分で病院に行けるような人は、自家用車やタクシーなど、ほかの交通機関が利用できないか、考えてください。

《救急医療に関するお問い合わせは》市・健康づくり課 ☎④6610、室蘭市医師会 ☎④4393